

2022.8.28 「刈谷みらい共創ワークショップ」開催結果について

開催概要

【ワークショップ】

日 時：令和4年8月28日（日）午後1時30分～午後4時30分
 場 所：市民ボランティア活動センター
 参加者：市内在住・在勤・在学の24名
 プログラム

- はじめに
 - 参加者自己紹介
- 未来についてのインプット
 - 未来のトレンドを知る
 - グループワーク①

「2040年の未来についてどう感じるか？」
 3. 2040年の刈谷市の未来に向けたアイデアの提案
 ・グループワーク②
 「2040年の未来の可能性を広げるアイデア出し」

（稲垣市長からの挨拶）

- 刈谷市の未来に関する対話
 - グループワーク③
- 「2040年の刈谷市はどのような未来であってほしいか？」

- おわりに
 - 記念撮影



【先端技術展示会】

ワークショップの開催と合わせてスマートシティ研究会に参画いただいている企業の協力のもと、各社が保有する最新の技術・製品に触れることのできる「先端技術展示会」を開催した。（見学自由）

展示製品一覧（先端技術展示会）

【（株）アイシン】ILY-Ai



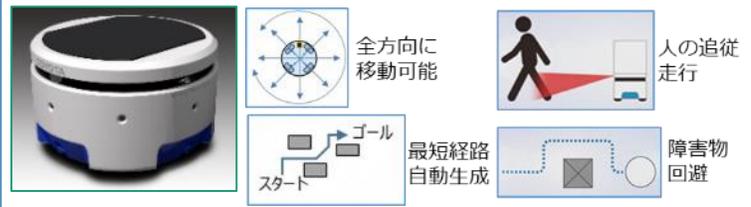
（展示担当者の声）
 親子連れ含めて色々な方に体験いただいたことで、活用のイメージをしていただけたと思う。

【（株）デンソー】顔認証QRシステム



（見学者の声）
 QR読み取り＋顔認証＋起動ボタン押すことで車のエンジンが起動できたら盗難が減るのではないかな。

【（株）豊田自動織機】AiR



（見学者の声）
 ショッピングセンターなどで、後ろについて買物の荷物を運んでくれたら便利。（決済もロボットに載せたまま完了）

【（株）ジェイテクト】J-PAS fleairy J-PAS Agri~



（展示担当者の声）
 多くの方に製品に触れていただける貴重な機会となった。

【トヨタ車体（株）】コムス 福祉車両



（見学者の声）
 （60代くらいの方から）免許返納後にこういったクルマがオンデマンドで無料で使えるようになると我々も社会参加できる。

【NTTコミュニケーションズ（株）】AI顔認証カメラ「SAFR」遠隔共同制作ソリューション(VR)「Virtual Design Atelier」



（見学者の声）
 高齢者の方が困っているかを笑顔指数で判断し、基準以下になったらロボットやAIが自動で問いかける仕組みができないか。



教育現場において、バーチャル内で歴史的建造物などを再現し体感的に学べないか。

ワークショップの結果

- ワークショップでは、市民の方々から作りたい「みらいの姿」に関して様々なアイデアをご提案いただきました。

ワーク①：2040年の未来についてどう感じるか？		ワーク②：2040年の未来の可能性を広げるアイデア		
良い点	疑問	どんな街に住みたい？	次世代に何を残したい？	生活をどう変えたい？
<ul style="list-style-type: none">デジタル化によって市民参画が進む刈谷の特徴を活かしたモビリティ革命が起きる期待地域格差がなくなる外国との隔てがなくなる	<ul style="list-style-type: none">テクノロジーが進化する中で、ヒトは何をするのか？働き口が減るのでは？気候変動/防災にどこまで対応できるのか？	<ul style="list-style-type: none">楽しいと思える街誰も取り残さない街満員電車がないMaaS活用No.1の街刈谷市に生まれて良かったと思える街	<ul style="list-style-type: none">笑い声があふれる街自然を感じられる街買い物をしやすい街住むだけで健康になる街子どもたちが自由な街	<ul style="list-style-type: none">災害の心配がない自由な移動が出来る病気にならない事故ゼロ仮想空間の刈谷市に世界中の人を呼ぶ

ワーク①②のアイデアを踏まえて、2040年の刈谷市はどのような未来であってほしいか？

